

THE MLP SHOWCASE

PTP
STUDY
TEAM

MOIS LEARNERS' PROJECT



MOIS PTP (Parent-Teacher-Party) とは
目的にかなった“やりたい事”を“メンバーが
自由にデザインできる”プロジェクトです

Vol.4 2022年7月

PTP主催講演会「どうなのIB！教えて ニュウエル先生！」が開催されました！

2022
7/2



梅雨明け間もない7月2日、後期課程校舎の
グローバルホールにて、坪谷・ニュウエル・
郁子先生による講演会が開催されました。

事前申し込みいただいた、約200名ものPTP会員や
教育関係研究者、中には生徒さんもが参加し、ニュウエル

先生のご講演を伺うことができました。当日は校長先生がテーマ曲に乗って講演挨拶に登場して下さり、会場が笑顔で溢れました。(MLPのドッキリに笑顔でお答えくださった校長先生、ありがとうございました！)そして、元気はつらつなニュウエル先生がご登壇くださり、会場はさらに盛り上がりました！寺子屋から東京インターナショナル設立に向かっていくお話はまるでドキュメンタリー映画を見ているようでした。ニュウエル先生のあふれるパワーにより、日本のIB教育は芽を出したことを実感できるお話でした。



「子供は未来」「教育と環境で未来を変えられる」「子どもは社会からの贈り物」
「子どもを信じる」「IBは生徒・教師・保護者・コミュニティで文化を醸成できる」
「保護者が学ぼうとする姿勢がある学校は成功する」など、思春期の子どもたちを
応援する私たち保護者に力強く温かなエールを送ってくださいました。

また、MYPは子どもたちが将来の方向を考えるのに有用である事（子どもたちが自分の「これが好き！」と向き合える）、DPは決して簡単のものではないが、MYPを学んだうえでのDPならきっと子どもたちは乗り越えていける事も、数多くのIB生を見てきた先生の体験から教えてくださいました。

ご来場いただいた皆様、ニュウエル先生の貴重なご講演の時間を共有し、
子どもたちの学ぶ、また保護者も学ぶIB教育に寄り添っていただき
まして、本当にありがとうございました。

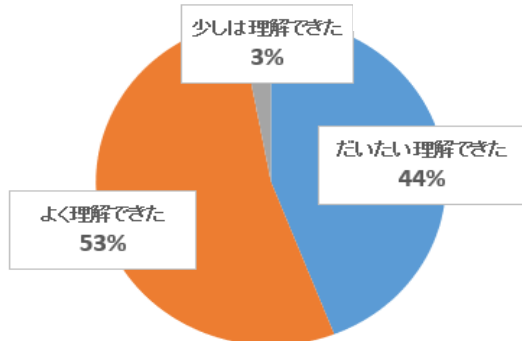
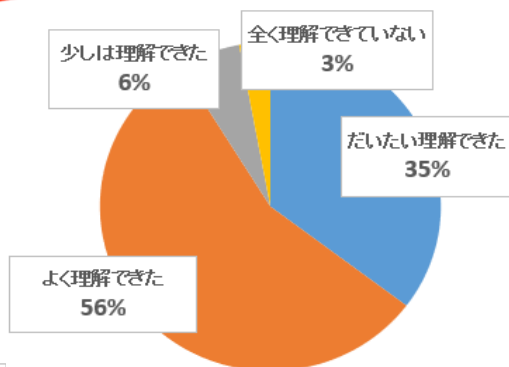
プロジェクトメンバー一同

ニュウエル先生と息ぴったり！な
PTP担当の大豆生田先生と



講演会アンケート結果

Q1. IBの概要についての理解度についてお聞かせください。講演会前と比べてどうですか？



Q2. 日本の従来の教育とのカリキュラムの違いを理解しましたか？講演会前と比べてどうですか？

講演後アンケートにご協力いただき有難うございました！

以前よりも「よく理解できた」「だいたい理解できた」という回答がほとんどを占めており、講演内容のわかり易さが表れていたと思います。

一方で、「もっと具体的な内容が知りたかった」という声もあり、この点は、引き続いてのPTP活動の課題になるかと思っています。

自由記述欄には「IB教育について納得し感動した」「教育の根本を知る事ができた」「不安が払拭された」「保護者自身の生き方や子供の見守り方を考えさせられた」など感動の声が多数寄せられました。別添でご紹介させていただきます。是非ご一読ください！

MOISシンボルマークの通称モイモイ。どのような想いがこめられているかご存じですか？



ワタシの産みの親は、大宮西高OBの漫画家「あらい太朗さん」
頭の円は地球🌐、その地球で情熱をもって何事にも取り組む子どもたちの躍動感があらわされてるんだじょ
正面から見ると大宮の「大」、ひっくり返すとなんと！
西高の「西」なんだじょ～
MOIS一期生の入学時に、あらいさんが教えてくれたよ！



なるほど～これからも我々がモイモイを大切にしていきたいですね！

活動を振り返って

私たちMLPは今回の講演会開催を企画するにあたり、以下3つのことを大きな目標として掲げました。①保護者が教育を支えていくために、IB教育の背景や現状を理解する。②ニューエル先生の講演を通して、保護者・学校・子どもとでよい循環を気づくために何が出来るか考えるきっかけを得る。③少しでも「わからない」から「わかった」と不安を取り除くことにより、子供たちに希望ある言葉をかけてあげたい。皆様から回答いただいたアンケート結果には、次の企画に活かしていきたいご意見も確かにあるのですが、一旦は私たち本来の目的を果たすことができたのではないかと達成感を感じています。

快く今回の講演会を（なんとボランティアで！）お引き受けいただいた坪谷ニューエル郁子先生には、いくら感謝してもしきれない思いであります。改めて厚く御礼申し上げます。素晴らしい講演会をありがとうございました。そして前回のアプリ講習会から、私たちの活動を温かい目で見守っていただき、承認してくださった関田校長先生、お忙しい中、配信作業やアンケート作成などでサポートいただきました大豆生田先生、窪田先生、をはじめとするMOISの諸先生方、準備や誘導などのお手伝いにボランティアでお力添えいただいた保護者の皆様、当日ご参加くださった方々、皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました！

いつかまた皆様と、キラキラ・ワクワクできる時間を過ごせますように！

ご協力いただき有難うございました！！



お役立ち情報コーナー

MLPおすすめの書籍 & 情報サイトをご紹介します!!



「世界で生きるチカラ」
—国際バカロレアが子どもたちを強くする
坪谷 ニュエル 郁子 (著)ダイヤモンド社
2014年4月4日出版 1,760円

第1章 2018年、日本の教育が変わる
第2章 本当の「世界で生きるチカラ」とは？
第3章 教育界の黒船「国際バカロレア」とは？
第4章 世論を動かせ！～子どもたちのために私たちができること



アクティブ・ラーニングとしての国際バカロレア
—「覚える君」から「考える君」へ
大迫 弘和 (著)日本標準
2016年2月20日出版 990円

第1章 子どもたちが生きていく世界
—グローバル化と知識基盤社会
第2章 『覚える君』から『考える君』へ
第3章 国際バカロレア(IB)が教えてくれる
—アクティブ・ラーニングとしてのIB
第4章 日本の教育にとってのIBの意味



クリエイティブな校長になろう—新学習指導要領を実現する校長のマネジメント
平川理恵 (著)教育開発研究所
2018年4月6日出版 1,980円

第1章 学校改善のマネジメント
第2章 新学習指導要領の理念を自校に落とし込む
第3章 社会に開かれた教育課程
第4章 主体的・対話的で深い学び
第5章 特別支援教育・合理的配慮
第6章 学びの個別化のために
第7章 新学習指導要領と働き方改革
第8章 教職員のキャリア開発
第9章 保護者対応

★国際バカロレア機構ホームページ「日本におけるIB教育」

<https://join.ibo.org/j/136871/2022-04-09/6fqg86>

日本におけるIBの導入の概要と、IBを導入している学校の事例動画など。

★海外子女向けオンライン家庭教師EDUBAL（株式会社トモノカイ）

IB（国際バカロレア）情報

<https://www.edubal.net/ib/>

帰国子女向け受験情報サイトの一角にあるIB情報サイト。わかりやすくまとめられている。

★IB教育推進コンソーシアム

<https://ibconsortium.mext.go.jp/>

2018年5月に文部科学省からの委託を受けて設立されたコンソーシアムのホームページ。IB認定校・候補校に加えて興味のある学校や自治体とIB資格取得者の受け入れ主体(大学・企業)などの情報プラットフォーム。IBを活用した大学入試情報も。

★IB生のための大学検索サイト（株式会社トモノカイ）Univ-it

<https://univ-it.net/>

<https://www.facebook.com/univit.ib>



IB生のための大学入試情報がわかりやすくまとめられている。検索も可。

★国際バカロレアコミュニティ

<https://www.facebook.com/groups/IB.Community.Japan>



IBに関心がある人達のFacebook上の集まり。情報は種々雑多だが、時にサマースクールや留学情報なども。